

県民あざむき、金権にまみれる

森田健作知事は疑惑にこたえよ

騙された、との怒りの声が噴出



森田健作知事の違法献金、虚偽事項公表問題は、県民の大きな怒り呼び起こし、その声は全国に広がっています。
「騙された、こんなことなら投票しなかった」「献金のことを明らかにしてほしい」など、県民の厳しい批判の声に、知事はしつかりこたえざる責任があります。

次から次へと出てくる嘘とカネ

◆完全無所属！実は、自民党支部長

自民党東京都衆議院選挙区第二支部長なのに「完全無所属」を名乗り、政党とは一切無関係かのような印象を振りまき、県民を欺く。

◆自民党支部経由で企業献金もらう

「森田健作政経懇話会」（資金管理団体）では受け取れない企業献金を、自民党支部を受け皿に受け取る。（裏面参照）

◆違法献金

自民党支部が政治資金規正法で禁止されている外国人・外国法人の持ち株比率が50%を超える企業からの献金を受け取る。

◆ヤミ寄付金

資金管理団体が自民党関係者から受け取った寄付金を収支報告書に記載しない。

日本共産党が百条調査委を提案

自民・公明は審議すら拒否し

県民の願いこそむく

日本共産党は、就任早々の知事に、内容を公表し、自らの政治的責任を明らかにするよう申し入れました。ところが知事は「何ら問題はない」「刑事罰に触れない」などと居直り、まともな説明も、反省も聞かれません。



疑惑解明にむけて、日本共産党は、二十二日の臨時県議会で百条調査委員会の設置を民主党などと共同提案しました。

しかし、自民・公明の両党は、「急施を要しない」などとして、審議はもろろん議会への上程そのものを拒否する暴挙を強行。県民の願いに背きました。

百条調査委員会とは

地方自治法第100条により地方議会につくられる特別委員会。強力な調査権をもち、正当な理由のない証人出頭拒否や虚偽証言は刑事罰が科せられる。

3 会派の抗議声明

4月22日の臨時県議会で「森田知事の政治資金等の調査特別委員会設置」を求める発議案の上程が

拒否されたことに抗議する声明を、日本共産党、民主党、市民ネット・社民・無所属の3会派が発表し、記者会見を行いました。声明の概要は次の通りです。

一、本日の県議会本会議で、自民党、公明党は、「知事の金銭及び虚偽事項の公表についての調査特別委員会の設置」発議案について、「急施を要しない」などとして、審議はもちろん議会への上程そのものを拒否するに至った。民主党千葉県議会議員会、日本共産党千葉県議会議員団、市民ネット・社民・無所属は、この上程拒否に強く抗議する。

一、この発議案はまさに「急施を要する」案件である。先の知事選挙において、知事が「完全無所属」を名乗りながら、実は自民党東京都衆議院選挙区第二支部長だったこと、また、その第二支部が政治資金規正法に違反する献金を受け取って、知事の資金管理団体である「森田健作政経懇話会」に寄付していたことが明らかになった。選挙後、「裏切られた」「騙された」などの県民の怒りの声が増しに高まっており、「辞任すべきだと」の声も生まれている。県民を偽り、不信を招いた知事の責任は極めて重大である。

ところが知事は、「何ら問題ない」「刑事罰に触れない」などの発言を繰り返し、まったく反省の姿勢がみられない。知事自らが説明責任を果たさないのであるならば、知事に代わって議会がそれを解明する責任がある。新しい県政の出発にあたり、その最高責任者である知事の適格性にもかかわる重要問題の解明を求めるこの案件は、文字通り喫緊の案件である。これを「急施を要しない」などとする判断が、県民の願いとも、常識ともかけ離れたものであることは、論をまたない。

一、県議会は、県民の負託をうけた良識の府として、その行動は、あくまでも県民の常識にかなった、道理の通ったものでなければならない。私たちは、発議案の上程を拒否した会派に強く抗議し、県議会が良識の府にふさわしい機能を発揮できるよう、全力で努力する決意を表明する。

自民党第二支部（森田健作支部長）から 森田健作政経懇話会（資金管理団体）へのカネの流れ

政治資金収支報告書より作成 (万円)

自民党第二支部への 企業献金		➡	森田健作政経懇 話会への寄付金	
2004年度 (平成16)	5,475		4,389	
2005年度 (平成17)	6,789		8,057	
2006年度 (平成18)	2,069		1,420	
2007年度 (平成19)	1,852		1,164	
合計	16,185		15,030	

ぜひ、署名に
ご協力ください

「森田知事の政治責任を追及する会」が結成され、「疑惑解明を求める署名」運動がはじまっています。

日本共産党千葉県議会議員団

小松 実 総務常任委員
千葉県花見川区

丸山 慎一 健康福祉常任委員
船橋市

岡田 幸子 文教常任委員
市川市

みわ 由美 県土整備常任委員
松戸市